

陸上競技全国大会出場選手 及び 県大会優勝選手 市長、教育長表敬訪問について

標記選手が市長、教育長を訪問されます。
当日の取材について、ご配慮をお願いします。

1. 日 時 令和5年7月24日（月） 午後4時30分～

2. 会 場 諏訪市役所 市長室

3. 次 第

- 1 開会
- 2 選手紹介
- 3 決意表明及び優勝報告（選手より）
- 4 激励のことば
- 5 激励金贈呈
- 6 閉会（閉会后、写真撮影）

4. 出席選手（詳細は別紙参照）

■全国大会出場選手

小口 蒼葉（おぐち あおば） 東海大諏訪高等学校2年男子 110mハードル

小口 双葉（おぐち ふたば） 諏訪西中学校3年男子 110mハードル

■県大会優勝選手（全国大会には出場しない）

飯澤 星（いいざわ しょう） 諏訪南中学校3年男子 800m

扇田 紗季（おおぎだ さき） 城南小学校4年女子 100m

諏訪市教育大綱 基本理念

誰もが輝き 誰もが幸せ
新たな時代を切り拓き
つながり続ける **学びの和**

〒392-0016 長野県諏訪市豊田 811-1
しんきん諏訪湖スタジアム内
長野県 諏訪市 教育委員会事務局
スポーツ課 スポーツ振興係
（担当）宮坂雄大
電 話 0266-57-2811 F A X 0266-57-2813
メー ル sports@city.suwa.lg.jp

第76回 全国高等学校陸上競技対校選手権大会 出場選手

■選手名：小口 蒼葉（おぐち あおば） 男 諏訪市豊田 在住

■所属：東海大諏訪高等学校2年

■専門種目：110mハードル

■全国大会出場までの経過

令和5年6月16日（金）、富山県富山市の富山県総合運動公園陸上競技場で行われた第62回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会の男子110mハードル決勝において、14"59のタイムを出し、2位入賞を果たしました。なお、準決勝は14"35で走り、長野県高校記録を樹立しています。

諏訪西中3年での全日本中学校陸上競技選手権大会、昨年度の全国高等学校陸上競技対校選手権大会と合わせて、3年連続の全国大会出場となります。

■全国大会

8月2日（水）～6日（日）、北海道札幌市の厚別公園競技場で開催されます。

第50回 全日本中学校陸上競技選手権大会 出場選手

■選手名：小口 双葉（おぐち ふたば） 男 諏訪市豊田 在住

■所属：諏訪西中学校3年

■専門種目：110mハードル

■全国大会出場までの経過

令和5年7月17日（月）、長野市営陸上競技場で行われた第69回全日本中学校通信陸上競技長野県大会の男子110mハードル予選において、14"91のタイムを出し、全国大会参加標準記録を突破し、全国大会出場を決めました。

また、決勝も追風参考記録ながら14"52で走り、優勝しました。

■全国大会

8月22日（火）～25日（金）、愛媛県松山市の愛媛県総合運動公園陸上競技場（ニンジニアスタジアム）で開催されます。

第62回 長野県中学校総合体育大会陸上競技大会 優勝選手

- 選手名：飯澤 星（いゐざわ しょう） 男 諏訪市中洲 在住
- 所属：諏訪南中学校3年
- 専門種目：800m、1500m、駅伝
- 県大会の結果

令和5年7月1日（土）、2日（日）の両日、長野市営陸上競技場で行われた第62回長野県中学校総合体育大会陸上競技大会の男子800m決勝において、2'00"63のタイムで優勝しました。全国大会参加標準記録には僅かに届きませんでした。同種目の予選で標準記録を突破した選手には競り勝ちました。

第40回 長野県小学生陸上競技大会 優勝選手

- 選手名：扇田 紗季（おおぎだ さき） 女 諏訪市上川 在住
- 所属：諏訪FA（城南小学校4年）
- 専門種目：100m、走幅跳
- 県大会の結果

令和5年6月18日（日）、長野市営陸上競技場で行われた第40回長野県小学生陸上競技大会の4年女子100m決勝において、14"94のタイムで優勝しました。なお、予選では15"10を出して、全体1位の記録で決勝に進出しました。）

本種目が長野県独自種目であるため全国大会出場はありませんが、将来が有望視される小学生スプリンターです。

**令和5年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
実施要項**

- 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本陸上競技連盟
北海道 北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会
- 共 催 読売新聞社
- 後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 NHK
(公財)北海道スポーツ協会 (一財)札幌市スポーツ協会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟陸上競技専門部
北海道高等学校体育連盟 (一財)北海道陸上競技協会
- 特別協賛 大塚製薬
- 協 賛 JTB マイナビ KDDI カンコー学生服

1 期 日

- | | | |
|-----------|-------------------|--------|
| (1) 開 始 式 | 令和5年8月2日(水) | 8時30分～ |
| (2) 競 技 | 令和5年8月2日(水)～6日(日) | 5日間 |
| (3) 表 彰 式 | 令和5年8月6日(日) | 競技終了後 |

2 会 場

- | | |
|-----------|--|
| (1) 開 始 式 | 札幌市厚別公園競技場 〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 TEL 011-894-1144 |
| (2) 競 技 | 同 上 |
| (3) 表 彰 式 | 同 上 |

3 競技種目

- (1) 男 子
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル(1.067m)
400mハードル(0.914m)・3000m障害物・5000m競歩・4×100mリレー
4×400mリレー・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(6.000kg)
円盤投(1.750kg)・ハンマー投(6.000kg)・やり投(800g)・八種競技
(以上21種目)
- (2) 女 子
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル(0.838m)

400m ハードル (0.762m)・5000m 競歩・4×100m リレー・4×400m リレー
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投 (4.000kg)・円盤投 (1.000kg)
ハンマー投 (4.000kg)・やり投 (600g)・七種競技 (以上 20 種目)

4 競技日程

別紙のとおり

5 競技規則

2023 年 (公財) 日本陸上競技連盟競技規則による。

6 競技方法

- (1) 学校対抗とする。(なお、都道府県対抗も兼ねる。)
- (2) 男子及び女子の合計得点によって、学校並びに都道府県の順位を決定する。
- (3) 各種目の得点は、1 位 8 点・2 位 7 点・3 位 6 点・4 位 5 点・5 位 4 点・6 位 3 点・7 位 2 点・8 位 1 点とする。(混成競技については、総合得点のみ加算する。)

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者) も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、当該都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 都道府県陸上競技協会を経て(公財)日本陸上競技連盟に登録された競技者であることとする。
- (4) 年齢は、平成 16(2004)年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認

めない。

(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、(公財)全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ 統廃合対象校による合同チーム

(統廃合完了前2年間に限る)

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)

但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

(8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 出場は、各種目とも各都道府県大会の6位までの入賞者で、さらに下記のブロック大会で6位までの入賞者とする。但し、走高跳・男子棒高跳は、都道府県大会・ブロック大会ともに6位までの入賞者6名とする。

男女5000m競歩については、各都道府県大会5位までの入賞者で、さらにブロック大会で5位までの入賞者とする。

女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投については、各都道府県大会4位までの入賞者で、さらにブロック大会で4位までの入賞者とする。但し、女子棒高跳は、都道府県大会・ブロック大会ともに4位までの入賞者4名とする。

男子八種競技、女子七種競技においては、各都道府県大会の4位までの入賞者で、さらにブロック大会で3位までの入賞者に加えて、各ブロック大会の4位から6位までの入賞者から上位5位とする。

(北海道・東北・北関東・南関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・北九州・南九州)
- (2) 本大会への出場者は、ブロック大会の入賞種目に限る。
- (3) 1種目1校3名以内とする。但し、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は3種目以内(リレーは除く。)とする。
- (4) 外国人留学生については、1校男女とも4名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む。)但し、リレーに出場する場合には、個人種目

と合わせて男女ともに1校最大4種目とする。

10 参加申込

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。)

(1) 申込書類

- ア 各都道府県高体連陸上競技専門部は、選手及び役員参加申込書(様式1)男子・女子各1部提出。
- イ 各参加校の申込責任者は、学校別参加申込書(様式2)男子・女子各1部提出。
- ウ 各都道府県高体連陸上競技専門部は、都道府県大会成績表(様式3)(様式4)男子・女子各1部と予選からの全記録を提出。プログラム1部提出。
- エ ブロック大会担当の都道府県高体連陸上競技専門部は、ブロック大会成績表(様式5)(様式6)男子・女子各1部と予選からの全記録を提出。プログラム1部提出
- オ 参加料納入明細書2部提出。
- カ 宿泊申込書の写し1部提出。
- キ 参加申込データ(riku2023【都道府県名】.xlsx)入力済みメディアCD-R1枚
- ク 混成競技(走高跳)跳び始めの高さ調査用紙 ※該当都道府県のみ
- ケ ハンマー投左投げ・右投げ調査用紙(ブロック大会開催地委員長が提出)
- コ ブロック大会混成競技成績(4~6位)報告書(様式7)
 - ※ ブロック大会担当の都道府県が大会終了後、直ぐにデータのみ送信する。(上記コは全国高体連陸上競技専門部に提出。提出先は報告書に記載あり。)

(2) 申込方法

- ア 各都道府県高体連陸上競技専門部並びに各参加校の申込責任者は、「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」ホームページ《<https://www.koukousoutai.com/2023soutai/>》にアクセスし、参加申込書類の様式をダウンロード後、必要部数を複写し、参加申込書を作成すること。但し、押印に関してはコピー不可とする。
- イ 各都道府県高体連陸上競技専門部は、参加申込書類をとりまとめ、次の(3)に示す住所へ簡易書留郵便で申し込むこと。(様式1と参加料納入明細書については、写しを各都道府県高体連陸上競技専門部で保管しておくこと。)
 - また、参加申込データ(riku2023【都道府県名】.xlsx)を次の(3)に示すメールアドレスまで電子メールで送信すること。

(3) 申込先

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地7 ORE札幌ビル8階
令和5年度全国高等学校総合体育大会
札幌市実行委員会事務局 陸上競技担当 宛
TEL: 011-211-3970 FAX: 011-211-3921
MAIL: rikujo2023@soutai-sapporo.jp

- (4) 申込期限
 電子データ 令和5年6月23日(金)必着
 書類 令和5年6月25日(日)必着

11 参加料

- (1) 参加料
 1人 4,500円
- (2) 納入方法
 ア 各都道府県高等学校体育連盟陸上競技専門部でとりまとめ、参加申込と同時に下記の口座に振り込むこと。

イ 納入先

| | | | |
|------|---|------|------------|
| 指定銀行 | 北洋銀行 札幌市役所支店 | 口座番号 | 普通 3235478 |
| 口座名義 | <small>りくじょうきょうぎ れいわごねんどぜんこくこうとうがっこうそうごうたいいくたいかい</small> 陸上競技 令和5年度全国高等学校総合体育大会 <small>さっぽろしじっこういんかい かいちよう あきもと かつひろ</small> 札幌市実行委員会 会長 秋元 克広 | | |

- (3) 参加取消に伴う納入金の取扱い
 ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。
 イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

- (1) 男子総合優勝に秩父宮賜杯、女子総合優勝に秩父宮妃賜杯を授与して表彰する。
- (2) 賜杯のほか、下記の賞杯を授与して表彰する。
- ア 総合優勝校 男子 (公財) 全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・NHK盾・日本学生陸上競技連合盾・読売新聞社優勝旗
 女子 (公財) 全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・NHK盾・日本学生陸上競技連合盾・読売新聞社優勝旗
- イ トラック優勝校 男子 朝日新聞社盾
 女子 毎日新聞社杯
- ウ フィールド優勝校 男子 毎日新聞社杯
 女子 朝日新聞社盾
- エ 最優秀選手 男子 (公財) 日本陸上競技連盟会長杯
 女子 (公財) 日本陸上競技連盟会長杯
- オ 種目別競技優勝者 (公財) 全国高等学校体育連盟陸上競技専門部杯
- (3) 種目別優勝校並びに総合優勝校に対して部旗を掲揚して表彰する。
- (4) 種目別第8位までの者を表彰し、第3位までにメダルを授与する。
- (5) 男子及び女子とも総合得点第8位までの学校を表彰する。
- (6) 男子及び女子ともトラック及びフィールド成績第3位までの学校を表彰する。
- (7) 男子及び女子総合優勝監督に記念品を贈呈し、表彰する。
- (8) 前年度の男子及び女子の総合優勝校にレプリカを贈る。

※NHK盾のみ贈呈。優勝旗、杯、盾は持ち回り。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督、役員等の宿泊は、下記の申込方法により、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。

また、宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また、宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

| 料金区分 宿泊者 | | 宿泊料金 | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| | | 宿泊施設 S (★注) | 宿泊施設 A | 宿泊施設 B | 宿泊施設 C | 宿泊施設 D | 宿泊施設 E | 宿泊施設 F | 宿泊施設 G | 宿泊施設 H |
| 選手・監督 役員 視察員 報道関係者 | (イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含) | 16,001円 ～ 17,000円 | 15,001円 ～ 16,000円 | 14,001円 ～ 15,000円 | 13,001円 ～ 14,000円 | 12,001円 ～ 13,000円 | 11,001円 ～ 12,000円 | 10,001円 ～ 11,000円 | 9,001円 ～ 10,000円 | 7,000円 ～ 9,000円 |
| | (ロ)1泊朝食 | 14,501円 ～ 15,500円 | 13,501円 ～ 14,500円 | 12,501円 ～ 13,500円 | 11,501円 ～ 12,500円 | 10,501円 ～ 11,500円 | 9,501円 ～ 10,500円 | 8,501円 ～ 9,500円 | 7,501円 ～ 8,500円 | 5,500円 ～ 7,500円 |
| | (ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含) | 13,501円 ～ 14,500円 | 12,501円 ～ 13,500円 | 11,501円 ～ 12,500円 | 10,501円 ～ 11,500円 | 9,501円 ～ 10,500円 | 8,501円 ～ 9,500円 | 7,501円 ～ 8,500円 | 6,501円 ～ 7,500円 | 4,500円 ～ 6,500円 |
| | | 14,501円 | 13,501円 | 12,501円 | 11,501円 | 10,501円 | 9,501円 | 8,501円 | 7,501円 | 6,501円 |
| | | 15,500円 | 14,500円 | 13,500円 | 12,500円 | 11,500円 | 10,500円 | 9,500円 | 8,500円 | 7,500円 |
| | | 14,500円 | 13,500円 | 12,500円 | 11,500円 | 10,500円 | 9,500円 | 8,500円 | 7,500円 | 6,500円 |

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となります。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督918円（税抜価格850円）、その他の大会参加者は、810円（税抜価格750円）とする。

※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により分けしたものである。

※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※3 (イ)「1泊2食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。
「1泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。

※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎりとう味噌汁等簡易な朝食のことをいう。

※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。

※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。

※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 申込方法

ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要)

イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

株式会社 J T B 2023 北海道総体 合同配宿センター
〒163-0454 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54 階
TEL : 03-5909-4917 FAX : 03-5539-2796

(5) 申込締切

令和5年6月26日(月)

(6) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

(ア) 宿泊決定通知のWEB開示前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

※ 申込締切日からWEB開示までは変更及び取消しはできません。

(イ) 宿泊決定通知のWEB開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出があった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定

める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例（登録選手以外は対象外）

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後8時までに申し出があった場合は、翌日1泊分の宿泊料金の40%。

利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。

利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※ 大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料が発生する場合がある。

※ 取消料は消費税を収受しない。

(7) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14 諸会議

※ 会議の問い合わせ

札幌市実行委員会事務局 陸上競技担当 宛 TEL 011-211-3970

| 会議名 | 日時 | 会場 |
|------------------------------|-------------------------|--|
| 番組編成会議 | 6月28日(水) ～7月1日(土) | 札幌市厚別公園競技場 〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 |
| 全国高体連 陸上競技専門部 常任委員会 | 7月31日(月) 16:00～18:00 | 北海道札幌東商業高等学校 マーケティング室 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号 |
| 全国高体連 陸上競技専門部 連絡会議 | 8月1日(火) 10:00～12:00 | 北海道札幌東商業高等学校 マーケティング室 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号 |
| 監督会議 | 8月1日(火) 13:00～14:00 | 北海道札幌東商業高等学校 商業ホール 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号 |
| 全国高体連 陸上競技専門部 競技力向上委員会 | 8月1日(火) 14:30～15:30 | 北海道札幌東商業高等学校 マーケティング室 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号 |
| 全国高校総体 陸上競技大会 総括会議 | 8月7日(月) 9:00～12:00 | 北海道札幌東商業高等学校 マーケティング室 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号 |

15 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

16 連絡事項

- (1) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) アスリートビブスは主催者側で作成し、監督会議の時に各都道府県に配布する。
- (5) 競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。但し、棒高跳の「ポール」は除く。また、競技場に備え付けられていない「やり」に関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。但し、持ち込んだ「やり」は、その選手を含むラウンド(予選1組または予選2組または決勝)の競技終了まで競技場で預かる。
- (6) スパイクは全天候型9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (7) 練習場は、札幌市厚別公園競技場及び指定の練習会場を利用すること。

- (8) 優勝（種目別・総合）の表彰の際に部旗を掲揚するので、携行しておくこと。
- (9) 前年度大会（第75回）で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。
- (10) 棒高跳の「ポール」の配送については、下記のとおりとする。
- ア 基本的には持参すること。持参できない場合は、各校の責任で任意の運送業者を利用して配送すること。その場合、復路も各校で手配すること。
- イ 往復の配送を依頼する場合に限り、「日本陸上競技連盟配送専用マネジメントセンター」を経由して西濃運輸で往復便として取り扱うことができる。
- 「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」ホームページにアクセスし、配送の流れや運賃・チャーター料の確認をしてから手続きを行うこと。
- ・送り先 〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号
札幌市厚別公園競技場 管理事務所 気付
TEL 011-894-1144
 - ・受付日時 7月29日(土)～8月1日(火) 10:00～16:00
 - ※配送された棒高跳の「ポール」は競技場左サイドスタンド裏倉庫内に保管する。
 - ※上記(10)アでの返送については、各自の責任で手続きを行うこと。
 - 上記(10)イでの返送については、T I Cに専用窓口を設ける。
 - ※棒高跳の「ポール」の配送についての問い合わせ
 - ・(10)イの問合せ先 日本陸上競技連盟 配送専用マネジメントセンター
TEL 0584-83-3754 FAX 0584-78-5219
 - ・上記以外の問合せ先 令和5年度全国高等学校総合体育大会
札幌市実行委員会事務局 陸上競技担当
TEL 011-211-3970 FAX 011-211-3921
E-mail rikujo2023@soutai-sapporo.jp
- (11) ブロック大会のブロックは次のとおりとする。(◎はブロック大会開催都道府県)
- ア 北海道 (◎札幌)
- イ 東北 (青森・岩手・秋田・宮城・◎山形・福島)
- ウ 北関東 (茨城・栃木・群馬・埼玉) ※ブロック大会は南関東と合同
- エ 南関東 (千葉・東京・神奈川・◎山梨)
- オ 北信越 (新潟・長野・◎富山・石川・福井)
- カ 東海 (◎静岡・愛知・三重・岐阜)
- キ 近畿 (滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・◎和歌山)
- ク 中国 (鳥取・島根・◎岡山・広島・山口)
- ケ 四国 (◎香川・徳島・愛媛・高知)
- コ 北九州 (◎福岡・佐賀・長崎・大分)
- サ 南九州 (熊本・宮崎・◎鹿児島・沖縄)
- (12) 表彰式への参加
- 学校対校男子及び女子とも総合第1位から第8位まで。トラック競技、フィールド競技の男子及び女子とも第1位から第3位までの学校、総合優勝校の監督は必ず

参加すること。

(13) 駐車場について

ア 札幌市厚別公園内の駐車場はバス（大型・中型・マイクロ）を除いた普通車両は利用できるが、駐車台数が十分でないため公園内駐車場には各都道府県に5台（北海道は10台）の駐車スペースの割り当て（駐車許可証の発行）を行う。

イ 札幌市立平岡小学校グラウンドに晴天時のみ使用可能な仮設駐車場を設置し、各ブロックに15台程度の割り当てを行う予定

ウ バス（大型・中型・マイクロ）については、会場周辺に選手送迎用の乗降所を設けるが、公園内及び周辺に駐車スペースがないため、イオンモール札幌平岡の臨時バス駐車場（台数制限あり）に駐車すること。

(14) 選手控え場所について

札幌市厚別公園の指定された敷地内と札幌市立平岡小学校に各控え場所を設ける。詳細は別紙「選手控え場所について」を参照すること。

(15) その他

現地交通費として、宿舎から競技会場地及び練習会場地間の交通費が必要となる。

17 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症対策については「全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」、国、開催地自治体、中央競技団体及び業界団体が定めるガイドライン並びに競技専門部及び開催地実行委員会が示す感染症防止対策方針等に従うものとする。

なお、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、基本方針、各ガイドライン及び感染症防止対策方針等の内容が変更されることがあるため、参加者は記載内容の変更の有無を適宜確認すること。

(2) 主催者が加入している保険は大会運営役員のみが該当する傷害保険であり、熱中症に対する補償は含まれているが、感染症に対する補償は含まれていない。

(3) 主催者は当該競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

【問い合わせ先】

令和5年度全国高等学校総合体育大会

札幌市実行委員会事務局 陸上競技担当

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地7 ORE札幌ビル8階

TEL : 011-211-3970 Fax : 011-211-3921

Mail : rikujo2023@soutai-sapporo.jp

令和5年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会
令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会（以下「道県実行委員会」という。）、令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会（以下「会場地市町実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 北海道実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権の取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び道県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 道県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助生徒、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場にいられた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

<連絡先・問い合わせ先>

| | |
|---------------------|--------------|
| 公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局 | 03-6268-0027 |
| 令和5年度全国高等学校総合体育大会 | |
| 北海道実行委員会事務局 | 011-206-6834 |
| 全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会 | |
| 和歌山県実行委員会事務局 | 073-441-2927 |
| 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 | |
| 山形県西川町実行委員会事務局 | 0237-74-3131 |

令和5年度全国中学校体育大会 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く陸上競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 (公財) 日本中学校体育連盟 (公財) 日本陸上競技連盟
愛媛県教育委員会 松山市教育委員会
- 3 主管 四国中学校体育連盟 愛媛県中学校体育連盟 (一財) 愛媛陸上競技協会
松山市中学校体育連盟
- 4 後援 (申請中) スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
全国市町村教育委員会連合会 (公社) 日本PTA全国協議会
日本私立中学校高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
毎日新聞社 愛媛県 愛媛県小中学校長会 (公財) 愛媛県スポーツ協会
松山市 松山市文化・スポーツ振興財団 松山市小中学校長会
(報道関係各社)
特別協賛 大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社
- 5 会期 令和5年8月22日(火)～25日(金)
22日(火) 開会式 12:30～12:45
22日(火) 競 技 14:30～18:50
23日(水) // 10:30～13:30 15:30～17:00
24日(木) // 10:30～15:00 15:30～17:30
25日(金) // 10:30～12:30 14:00～16:00
閉会式 16:30～17:00
- 6 会場 愛媛県総合運動公園陸上競技場(ニンジニアスタジアム)
〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46番地(管理事務所)
TEL 089-963-3211 FAX 089-963-4104
- 7 参加資格
 - (1) 都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、全国大会参加資格を得た者に限る。
 - (2) 全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。
 - (3) 年齢は、平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに、都道府県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (5) 次の規定により第50回全日本中学校陸上競技選手権大会の参加資格を得た者。
 - ① 都道府県で行われる第69回全日本中学校通信陸上競技大会(以下「通信大会」という)において、第20項に定める標準記録(以下「標準記録」という)に到達した者。なお、災害等特殊事情で通信大会が実施できなかった都道府県は、令和5年4月1日(土)以降、7月30日(日)までの公認大会で標準記録に到達した者。
 - ② 都道府県で行われる中学校総合体育大会(各都道府県中学校陸上競技大会)において標準記録に到達した者。ただし、令和5年4月1日(土)以降、7月30日(日)までの間に実施した大会とする。競技規定は通信大会に準ずる。
 - ③ 四種競技は令和5年4月1日(土)以降、7月30日(日)までの間に行われた指定の競技会(通信大会・総合体育大会以外に一つの競技会とする)において標準記録に到達した者。競技規定は通信大会に準ずる。なお、四種競技のそれぞれの種目で標準記録を突破しても、単独種目の参加は認めない。
 - ④ リレーは標準記録を設定せず、各都道府県代表1チームの出場とする。
 - ⑤ 都道府県で標準記録の到達者が10名に満たなかった場合は推薦による男女計10名(種目と男女比は問わない)以内での参加を認める。また、開催都道府県については、標準記録到達者のいる種目に関わらず、各種目推薦による1名・1チームの参加を認める。なお、推薦による参加の場合

もリレーを除く一人1種目とし、競技者参加申込一覧表、個人申込書とも「推薦」と記入すること。また、①②③に挙げた指定競技会での公認記録（公認記録がない場合は7月30日（日）までに各都道府県で実施した公認大会の公認記録）で申し込むこと。

(6) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする。

(7) 「参加資格の特例」

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

(1) 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

ア（公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

(1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

ア（公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。

カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

③ 参加を認めない場合

ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

(3) 全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則

在籍している学校の所属、または日本陸上競技連盟に登録をしている地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の所属のいずれかで参加できる。いずれの場合も、在籍している学校が所在する都道府県より、標準記録突破指定大会、全日本中学校陸上競技選手権大会に、参加する（標準記録突破

指定大会の参加資格は各都道府県中学校体育連盟が定める。

リレーは、登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の所属で参加することができる。複数の種目（リレーを含む）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。

(8) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（公財）日本中学校体育連盟の「個人情報保護法方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編集及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）、動画配信等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

8 参加料

- (1) 参加選手一人につき4,000円とする。
- (2) 参加申込締切以降、参加料等の返金を行わない。

9 引率者及び監督

- (1) 全中大会に出場するチーム・選手の引率・監督は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※1、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の代表（指導）者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。

- (2) 全中大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。但し、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。
- (3) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者からの懲戒処分を受けていない者であること、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (4) 全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。
- (5) 監督を他校の教員に依頼しなければならない場合、当該校の校長と当該中学校体育連盟競技専門部が協議し、当該校の校長が監督を引き受けた教員の所属長（校長）と本人に文書で依頼する。
- (6) 外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の手続きは様式5、6をもって行う。監督依頼の手続きは様式7、8、9、10、11をもって行う。
- (7) 都道府県の代表監督は、当該都道府県の中学校の校長または教員とする。

10 種目

(1) 男子（13種目）

100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m

110mH (0.914m/9.14m), 4×100mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳

砲丸投 (5.000kg)

四種競技 [①110mH (0.914m/9.14m) ②砲丸投 (4.000kg) ③走高跳 ④400m]

(2) 女子（10種目）

100m, 200m, 800m, 1500m, 100mH (0.762m/8.00m)

4×100mR, 走高跳, 走幅跳, 砲丸投 (2.721kg)

四種競技 [①100mH (0.762m/8.00m) ②走高跳 ③砲丸投 (2.721kg) ④200m]

※ 標準記録は別項の通りとし、追風参考記録は対象としない。

11 競技規則

2023年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに申し合わせ事項によって行う。

- 12 競技方法
競技は個人選手権とする。
- 13 参加制限
(1) 一人1種目とする。(ただし、リレーを除く。)
(2) リレーは、男女とも都道府県1チーム(同一校チーム)とする。
ただし、開催都道府県は2チーム(同一校チーム)参加することができる。
- 14 表彰
(1) 各種目の第1位から第3位には賞状とメダルを、第4位から第8位までには賞状を授与する。
(2) 優秀競技者(男子1名、女子1名)には、文部科学大臣賞を授与する。
(3) 四種競技優勝者(男子1名、女子1名)には、ウィッシュマン賞を授与する。
(4) リレー優勝チーム(男女各1チーム)には、優勝杯を授与する。優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返還し、レプリカを授与する。
- 15 参加申込
※ 参加選手の所属団体責任者および都道府県委員長がそれぞれ以下の申し込み手続きを行う。
- (1) 参加選手の所属団体責任者
① 申込方法
愛媛全中公式ホームページ (<https://tf.zenchuu.jp>) から、所属団体参加申込書【様式B】をダウンロードし、都道府県委員長に提出する。
② 参加料等の納入
参加料、アスリートビブス代、プログラム代(希望者)、ランキング代(希望者)を、都道府県委員長に提出する。
- (2) 都道府県委員長
① 申込方法
令和5年8月3日(木)正午までに、日本陸連エントリーシステム(JAAF-ENTRY)から直接インターネットで申し込む。
※ 期限を過ぎた場合、いかなる理由であっても追加申し込みは受け付けない。
② 申込内容
都道府県別参加選手一覧、都道府県監督、参加者人数一覧 等
③ 申込書類
ア 競技者参加申込一覧表【様式A】 ※【様式A】のみエントリーシステムからダウンロード
イ 所属団体参加申込書【様式B】各校1部
ウ 指定大会のリザルト(決勝成績一覧・フィールド記録用紙を含む)1部
エ 資格審査・プログラム編成会議時の連絡先
オ 参加料・アスリートビブス代・プログラム代・ランキング代 送金内訳表
カ 参加料・アスリートビブス代・プログラム代・ランキング代 金額確認表
キ 賞状用外字作成申請書(必要ない場合は「なし」と記入すること。)
ク 外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)【様式6】※外部指導者がいる場合
ケ 全国中学校体育大会引率者・監督者報告書【様式7】※必要な場合のみ
コ 銀行振込証明書等のコピー
※ 各種様式は愛媛全中ホームページ (<https://tf.zenchuu.jp>) からダウンロードする。
- ④ 申込書類の送付先

〒790-0053 愛媛県松山市竹原3丁目19-35
松山市立城西中学校内
「第50回全日本中学校陸上競技選手権大会実行委員会」宛

この件に関する担当者：重松 正則

TEL：080-7259-5124 (担当者直通)

TEL&FAX：089-900-8410 (全中事務局)

E-mail：ehime.jpa.5124@gmail.com

⑤ 参加料等の送金方法

下記の口座に振り込むこと。振込期限は令和5年8月3日（木）正午までとする。手数料は振込者が負担する。

| | | |
|-------------------------------------|---------------|----------|
| ◆銀行名：愛媛銀行 | ◆支店名：古川支店 | ◆店番号：017 |
| ◆種別：普通 | ◆口座番号：4371836 | |
| ◆口座名：令和5年度全中陸上競技事務局 池内 裕紀（いけうち ゆうき） | | |
| ※振込人の氏名欄は「都道府県番号・都道府県名・委員長名」とする。 | | |
| （例）38 エビ シゲマツサリ | | |

16 諸会議

(1) 監督会議

実施しない。大会ホームページに掲載された資料を事前に確認しておくこと。

(2) (公財) 日本中学校体育連盟陸上競技部会（ブロック長会議）

- ① 日時 令和5年8月23日（水）13：30～（予定）
- ② 会場 愛媛県総合運動公園陸上競技場（ニンジニアスタジアム）
〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46番地（管理事務所）
TEL 089-963-3211 FAX 089-963-4104

17 注意事項

- (1) 大会期間中の傷病については応急処置等のみ行う。参加者は保険証を持参するのが望ましい。
- (2) 本大会は学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。また地域スポーツ団体等においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。
- (3) 競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (4) 本大会に関わる全ての者の感染症対策については、(公財) 日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」並びに(公財) 日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開のガイダンス」等に従うこと。
- (5) 走路は全天候舗装であるので、競技規則TR5.2を適用する。
- (6) 競技用具の使用は、競技場に備えつけたものに限る。ただし、棒高跳用ポールと投てき練習場での砲丸は、各チームで用意したものを使用すること。
- (7) アスリートビブスは、支給されたままの大きさと確実につけること。
- (8) 賞状用外字申請書は、入賞時の賞状にのみ適用する。プログラムや大型映像等の表示には適用しない。
- (9) 競技プログラムの無償配付は、各都道府県2部とする。
- (10) 練習には次の会場を開放する。※会場は全てAD規制を行う。

| | 陸上競技場 (ニンジニアスタジアム) | 補助競技場 | 多目的広場 (投てき練習場) | 球技場 | 雨天練習場 |
|-----------------|-----------------------------|-------------|-------------------|-------------|-------------|
| 21日(月) 前日練習 | 12:00～17:00 | 12:00～17:00 | 12:00～17:00 | 12:00～17:00 | 12:00～17:00 |
| 22日(火) 競技1日目 | 8:30～11:30 (棒高跳は12:00まで) | 8:30～19:30 | 8:30～17:00 | 12:30～17:00 | 8:30～17:00 |
| 23日(水) 競技2日目 | 7:30～9:30 | 7:30～18:30 | 7:30～17:00 | 8:00～17:00 | 7:30～17:00 |
| 24日(木) 競技3日目 | 7:30～9:30 | 7:30～18:30 | 7:30～17:00 | 8:00～17:00 | 7:30～17:00 |
| 25日(金) 競技4日目 | 7:30～9:30 | 7:30～16:00 | 7:30～13:00 | 8:00～15:00 | 7:30～16:00 |

(11) 控え場所として、体育館2階観客席を開放する。※AD規制は行わない。

- 21日(月)・22日(火) バレーボール会場のため使用不可
- 23日(水) 8:00～17:00
- 24日(木) 8:00～17:00
- 25日(金) 8:00～15:00

(12) 棒高跳用のポールの送付希望者は、下記に送付すること。

〒791-2111 愛媛県伊予郡砥部町八倉字樋ノ元125
佐川急便株式会社 松山営業所 気付 全日中陸上競技大会
TEL : 0570-01-0514

*荷物の把握・区別のため、伝票には必ず『第50全日中陸上2023』と記入すること。

18 宿泊・弁当

(1) 別紙「宿泊・弁当要項」により斡旋する。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）

(2) 申込期限 令和5年8月3日（木）12:00必着

(3) 申込先・問い合わせ先

第50回全国中学校陸上競技選手権大会デスク
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-9-8
シマノ住友生命ビル3階 JTBビジネストランスフォーム内
受付時間：平日10:00～17:00（土・日・祝日休業）
TEL : 06-6120-1214 / FAX : 06-6120-1229
Email : 50zenriku@jbx.jtb.jp
担当者：伊吹 充浩

19 連絡先

(1) 大会開催前

〒790-0947 愛媛県松山市市坪南1丁目1-20
松山市立椿中学校内
第50回全日本中学校陸上競技選手権大会実行委員会
TEL : 080-7259-5124（担当者直通）
TEL&FAX : 089-900-8410（全中事務局）
E-mail : ehime.jpa.5124@gmail.com
担当者：重松 正則

(2) 大会期間中 8月22日（火）～25日（金）

[昼間] 愛媛県総合運動公園陸上競技場 陸上競技大会総合案内所
TEL : 089-963-3211 080-7259-5124
[夜間] カンデオホテルズ松山大街道
〒790-0004 愛媛県松山市大街道二丁目5-12
TEL : 080-7259-5124

(3) 大会期間中ツアーデスク

[昼間] 大会ツアーデスク
※愛媛県総合運動公園陸上競技場第1ゲート付近
[夜間] JTB松山支店
〒790-0003 愛媛県松山市三番町3-9-3 K-13ビル5階
担当者：宮田 友治 TEL : 080-2996-1061

(4) 忘れ物・落とし物

大会期間中のみ大会実行委員会にて保管する。大会期間終了後に廃棄処理する。
担当者：重松 正則 TEL : 080-7259-5124

20 標準記録 [追い風参考記録は対象としない]

| 男 子 (13種目) | | 女 子 (10種目) | |
|------------|------------------------|------------|------------------------|
| 種 目 | 標準記録 | 種 目 | 標準記録 |
| 100m | 11秒20 | 100m | 12秒53 |
| 200m | 22秒75 | 200m | 25秒80 |
| 400m | 51秒60 | — | — |
| 800m | 2分00秒50 | 800m | 2分16秒50 |
| 1500m | 4分08秒50 | 1500m | 4分38秒00 |
| 3000m | 8分57秒00 | — | — |
| 110mH | 15秒00 | 100mH | 14秒80 |
| 走高跳 | 1m85 | 走高跳 | 1m60 |
| 棒高跳 | 4m00 | — | — |
| 走幅跳 | 6m55 | 走幅跳 | 5m45 |
| 砲丸投 | 13m00 (5.000kg) | 砲丸投 | 12m50 (2.721kg) |
| 四種競技 | 2500点(電気計時) | 四種競技 | 2630点(電気計時) |
| 4×100mR | 各都道府県1チーム (学校単独チーム) | 4×100mR | 各都道府県1チーム (学校単独チーム) |

- 注1) 男子四種競技では、110mHの風速が+2.0m/secを超えた記録は対象としない。
 注2) 女子四種競技では、100mH・200mの平均風速が+2.0m/secを超えた記録は対象としない。
 注3) ハードルの規格は、次の通りとする。

| | 高 さ | ハードル間 |
|-----|--------|-------|
| 男 子 | 0.914m | 9.14m |
| 女 子 | 0.762m | 8.00m |

- 注4) 投てき物の重量は、次の通りとする。

| | 種 目 | 重 量 |
|-----|------|---------|
| 男 子 | 砲丸投 | 5.000kg |
| | 四種競技 | 4.000kg |
| 女 子 | 砲丸投 | 2.721kg |
| | 四種競技 | 2.721kg |

- 注5) 電気計時とする。(手動計時は認めない。)

令和5年度 全国中学校体育大会四国ブロックスローガン

「君の夢 四国の蒼空で 咲きほこれ」

大会HP <https://tf.zenchuu.jp>